保育ステップジャンプ

Hoiku Step jump

発　行　者

千 葉 県 民 間 保 育 振 興 会

代表者　茂 呂　剛
H　P　http://shinkoukai.main.jp/
事務局　〒270-0032
千葉県松戸市新松戸北 2-11-3
（小金西グレースこども園）
TEL:047-345-4994　FAX:047-345-2496
MAIL: info@shinkoukai.main.jp

お知らせ

振興会・青年部会員募集
～これからの保育を共に語ろう～

45 歳までの次世代の保育界を担う志を持った仲間を待っています。楽しく学び、語り、高め合いましょう。
活動の様子はホームページの
青年部ブログをご覧ください。

第 27 回 保育者の集い
～保育者が作った研修会～

≪研修報告≫

職種や世代の垣根を越えて『保育』を考える場を作ることを目的とした、千葉県民間保育振興会が主催する研修会。昨年度はオンライン研修で実施しましたが、今年はコロナウイルスの感染防止に努めながら対面式での研修を実現することができました。

県内各地の保育士を主とする先生方がスタッフとして集い、企画運営のアイデアを出し合い実現した研修会。当日は、対面ならではの実技を含めた研修も多く、参加された方々の真剣な眼差しや、たくさんの笑顔が印象的でした。

ここでは準備を担った委員の方々からの報告をご紹介します。規模の大きな研修会であること、コロナウイルス感染症の流行下であったことから、大変なことも多々あったと思いますが、それ以上のやりがいや楽しさがあり、多くのことを得ることができたようです。

◆全体会◆

『絵本・本が生み出す豊かな世界
～子どもの育ちを支える絵本・本の役割～』

（講師）白梅学園大学 子ども学部
白梅学園大学大学院
子ども学研究科
教授　仲本美央 氏

日々、保育施設に勤務する私たちにとって、絵本はより身近な教材です。冒頭ではこの時期にぴったりな『ゆき』を題材にした絵本を2冊紹介していただきました。

普段は「読み聞かせ」として子どもたちに絵本を読む機会がありますが、仲本先生の講演の中では、「読み聞かせ」という言葉ではなく、「絵本を共に読み合う」「絵本を味わう」というキーワードがたくさん聞かれました。実際に先生が物語を読んでくださった後、『パドレット』というアプリを使って絵本の感想をスマートフォンから送るという体験をしました。皆さんの感じたことがスクリーンに映し出され、会場にいる人たちの一体感が生まれ、共に読み合うことが体験できたのです。この体験からも人と一緒に読み合うことで絵本の味わいが深まることを実感できました。

子どもたちは絵本が大好きで、すぐに物語の中へ入っていく事ができます。一緒に読み合うことで子どもたちの感性に触れることができ、子どもたち自身が表現したり主体的な活動へとつながっていく事ができたら素晴らしいと思います。明日からの保育のヒントになるような事をたくさんいただきました。充実した時間が過ごせたことに感謝いたします。

（報告者）市川市　百合台保育園
園長　西野未絵

◆ボランティア講演◆

『子の背中を見て親は育つ、
まだまだ勉強中』

（スペシャルゲスト）　田村 亮 氏

親世代に知名度抜群のお笑いコンビ『ロンドンブーツ1号2号』の田村

亮氏。二児の父として経験してきた様々なこと、学んできたことなどを、たっぷりの笑いと共に興味深くお話してくださいました。

◆第1研修◆

『不審者訓練　応急手当　研修』

（講師）千葉県警察
千葉県浦安市消防本部

私が担当させていただいた研修は、「不審者対応」と「応急手当て」です。

不審者対応の研修では、千葉県警察あおぼーしの方々に講師をお願いし、不審者対応要綱、さす又の使い方、簡単護身術などを学びました。特に印象に残ったのは、「子ども達にも不審者や危険な場所を見分ける力を身につけさせておく」という事でした。どういった言動をする人が不審者なのか、また、万が一遭遇してしまった時はどういった行動をとるべきなのかを子ども達に繰り返し伝えていく事が大切だと感じました。

応急手当てでは、浦安市消防本部警防課の方に講師をお願いし、心肺蘇生法・AED使用方法・異物除去法などを学びました。どれも決まった手順や基礎知識が必要となり、それらを職員全員が理解し連携を取りながら行わなければならないと改めて感じました。

どちらの研修でも対応する際に大事なこととして、「一人で対応しない」「様々なシチュエーションを想定しておく」ということがあげられました。「園庭遊び中にナイフを持った人が柵を超えて侵入してきた」「散歩先で、子どもが突然意識を失った」など様々な「まさか」の事態を想像、想定して、自身の園のマニュアルの見直しや話し合い、訓練を繰り返し行い、保育園全体で防犯と救命への意識を高めたいです。

（報告者）八千代市 第二勝田保育園
保育士　阿部大和

◆第2研修◆

『心もからだも まるごと育てる
あそびの力 アートの力
～伝承あそびから表現あそび～』

（講師）ただじゅん企画
主宰　多田純也 氏

研修を企画するにあたり、保育現場での声で「簡単にできる伝承あそび、歌やリズム遊びで体を動かすことを学びたい」という声が多くあがったので、舞台実演家／こどもの表現活動家である多田先生に研修を依頼しました。

研修ではじゃんけんのバリエーションをはじめ、2人組や3人組で行う簡単な手あそび、グループになっての交流などすぐにできるリズムあそびを学びました。どれもすぐに実践できるもので、皆が楽しみながら参加していることが伝わってきました。

感染症の流行が長引き、大人だけ

でなく子どもにも大きな影響を与えています。人との距離を保つ、室内ではマスクを着用する…。そんな生活に慣れてしまった子どもたちは、思い切り声を出して本気であそぶことが少なくなってしまいました。「あそびは子どもの生活そのものである。あそびとは、楽しいこと、わくわくすること。『楽しい！』を持続させることがあそびである。」この言葉通り、子どもたちが思い切りあそびを楽しめるよう、日々の保育を工夫していきたいです。

（報告者）船橋市　ベル・ナーサリー
保育士　根本さやか

◆第3研修◆

『ベビーマッサージ』

（講師）ロイヤルセラピスト協会
認定講師　関本涼子 氏

ベビーマッサージは「皮膚刺激」と言われています。親子のスキンシップ、身体機能の向上、育児ストレスの軽減にもなり、愛情を注いだ皮膚刺激が肉体や情緒、知性の成長にとても重要となります。五感に刺激を与え、親が触れる・匂い・声を聴く・顔を見ることから脳の発達を促したり、マッサージを行うことで便秘や下痢の緩和や消化機能を高め、免疫力が高まり情緒の安定や夜泣きの軽減、親子の絆を深めていける効果にも繋がります。

実技では、人形を使いながら、足からお腹、胸、腕や背中までの全身マッサージを行い、指や手のひらの使い方や置き方、赤ちゃんがリラックスしながら行えるための歌声や話し方、接し方を学びました。

肌と肌が触れ合うことで、言葉では伝えられない子どもの気持ちを知ることにも繋がります。日々の保育の中で子どもと向き合う1対1の時間を大切にし、子どもとのコミュニケーション作りの一環として取り入れていきたいです。

（報告者）四街道市　大日保育園
保育士　飯高 歩

◆第4研修◆

『コミュニケーションについて』

（講師）社会福祉法人そのえだ
勝田保育園　園長
全国私立保育園連盟　常任理事
丸山 純 氏

今、保育者の不適切な関わりが報道で多く取り上げられています。同じことが起きない為にガイドラインやチェックリストなどの対応策がある中、最も効果的なのは、「保育者同士の語り合い、保育を振り返る場」だと丸山純先生はおっしゃいました。

職員間の関係性の中で、保育で苦しい時に気軽に助け合え、「分からない」「出来ない」が安心して言える場所、出来ないことを許してもらえる雰囲気があることが職員集団の成長

に繋がるとお話してくださいました。

また、対話的グループワークを通して「職員の1人が全てのスキルを持っているわけではない。それぞれが別々のスキルを持っていてそれをみんなで出し合って寄せ集めて保育を完成させていく」「それぞれの良いところに目を向けること」が大切だと学び、今の自分自身のネガティヴな見方にハッと気付かされるお話ばかりでした。

今回学ばせていただいたことを胸に、今後の保育に活かしていきたいと強く思いました。

（報告者）市川市　杉の木保育園
保育士　中野真友子

◆第5研修◆

『選ばれる園作りのための
ＳＮＳ活用法』

（講師）株式会社ザ・テイク
代表取締役　添田武彦 氏

今回、株式会社ザ・テイクの添田武彦先生に、今後選ばれる園作りの為に必要不可欠と言われてるＳＮＳについてご講義を頂きました。

少し前の時代ですと、主な情報というものは、テレビやＣＭ、雑誌や専門書、新聞等から情報を得るのが主だったと思いますが、今ではＳＮＳの発展によって一気に情報が溢れるようになりました。

私自身、ＳＮＳについての知識が全く無かったのですが、添田先生の丁寧なお話の中で、ＳＮＳの基礎知識でしたり、導入の仕方や導入することによるメリットやデメリットも実際に具体事例を見せていただきながら、学ぶことが出来ました。

中でも印象的だったのが、選ばれる園になるためには、まずは「知ってもらうこと」そして「好きになってもらうこと」です。どこの保育園も同じだと思いますが、日々、子ども達の為に常により良いこと、より良いものはと追求し、試行錯誤しながら、保育を進めている中で、自園の存在を知ってもらう為には、自分達がやっていることの見せ方を整理して、今あることを発信していくことで、目的別の運用方法はありますが、保護者や地域の方々や求職者にも伝えられ、興味を持ってもらう、より知ってもらうことに繋がっていくことが分かりました。

自園でも今後、ＳＮＳの導入を考えていく中で、特に個人情報保護の問題は、保護者との今まで積み重ねてきた関係性を考えて、慎重に対応をして理解を得られるようにしていかないといけない課題も見えてきましたが、園が人々から理解をされ、より子ども達の為、保護者の為、地域にこれからの未来、残っていく為に、繋いでいく為に、少しずつ時代やニーズに合わせていく為に、私自身が出来る事に力を注いでいきたいと思いました。

（報告者）松戸市　いわさき保育園
主任保育士　橋本洋子

◆第6研修◆

『コロナ禍の行事の進め方
～みなさんの園は
どうしていますか？～』

新型コロナウイルス感染症の流行により、園での生活が大きく変わりました。

当研修では、各園のコロナ対応の情報交換をし、今後の取組みの参考

にしていただければと企画を立てました。

初の試みで講師をお招きせず、コロナ禍での行事の進め方をテーマに、グループディスカッションを行いました。各グループでコロナ前後の写真を見比べながら、主に運動会・発表会・卒園式を話し合い、どの園もソーシャルディスタンスの確保、内容の見直しや時間短縮、保護者参加人数の制限、モニター設置や動画配信等、多くの工夫が行われていることがわかりました。また、生活面では手洗いの指導、発熱時や解熱後の対応、保育室への入室制限、フェイスシールドの活用等、できる限りの対策が行われていました。

研修会を通し、どの園も間近で子どもの成長を感じたいと願う保護者の要望に、応えを出す難しさに共感していました。また、従来の形で行事を行うことは難しいと感じながら、日々成長を見せる子ども達にとって、何ができるか、どんな方法があるのかを模索し、話し合いを重ねて、形にしてきた先生方の想い、コロナ禍しか知らない新任保育士の先生方の想い、苦労や努力が伝わってきました。

これからどのような状況下になっても、子ども達の育ちを大切にし、沢山の笑顔が見られることを願います。

（報告者）船橋市
三山つくし保育園
主任保育士　中野貴子

令和５年度 保育関係予算に対する要望書を提出
（調査要望委員会）

9 月 26 日、当会の茂呂会長と千葉県保育協議会・圓藤会長が議員会館を訪れ、令和 5 年度保育関係予算に対する要望書を自民党・宇野様および自民党県議の皆様へ提出しました。

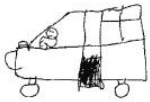
当日は保育所問題議員研究会総会も開催され、20 名を超える自民党議員の方々が出席の元、要望書提出となりました。

その際、現在の保育施設における課題や現状を伝え、要望書についてもポイントを絞り議員の皆様へ説明がなされたことをご報告いたします。

園と園児のリスクに漏れなく備えていますか？

園経営には、さまざまなリスクが伴います。
公益社団法人全国私立保育連盟指定代理店である（有）ゼンポでは、園経営はもちろんのこと、園児をとりまくリスクに関する各種保険を取り扱っております。

ほいくのほけん・こどもえんのほけん 4月1日～1年間 （中途加入可能）	「園賠償責任保険（新型コロナウイルス等対応費用補償特約付帯）」「園児団体傷害保険（学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険）」など、園経営における従来のリスクに加えて**新型コロナウイルス感染症にも対応する保険**をご用意しております。
やくいんのほけん 8月1日～1年間 （中途加入可能）	**社会福祉法人の役員の業務遂行に関する賠償リスクとレピュテーション（風評被害）リスク**に加えて**雇用関連トラブルによる法人への賠償リスク**もオプションで対応する保険となります。



上記以外にも、「学童保育」などの保険も取り扱っております。

まずは**有限会社ゼンポ**まで
お気軽にご相談ください！

TEL **03-3865-3881**
FAX **03-3865-2806**

〈連絡先〉
公益社団法人全国私立保育連盟指定
東京海上日動火災保険株式会社代理店
有限会社ゼンポ
〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10 全国保育会館内
TEL 03-3865-3881　FAX 03-3865-2806

〈引受保険会社〉
東京海上日動火災保険株式会社
担当課：公務第二部 文教公務室
TEL 03-3515-4134

このご案内は施設賠償責任保険・生産物賠償責任保険・学校契約団体傷害保険特約付帯傷害保険・会社役員賠償責任保険・レピュテーション費用保険（レピュテーション費用特約条項付 費用・利益保険）・雇用関連賠償責任保険の概要についてご紹介したものです。保険の内容は本保険制度のパンフレットをご覧ください。詳細は契約者である公益社団法人全国私立保育連盟にお渡しする保険約款によりますが、ご不明点がありましたら、取扱代理店または保険会社までお問い合わせください。また、ご加入にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。

連絡先

ZENPO

公益社団法人全国私立保育連盟指定／東京海上日動火災保険株式会社代理店
有限会社ゼンポ　TEL **03-3865-3881**
FAX 03-3865-2806
〒111-0051 東京都台東区蔵前4-11-10全国保育会館4階

子どもの育ちが見えれば、明日の保育がもっと豊かに！

全国私立保育連盟推奨（総代理店）

導入費用無料

きっずノート

「きっずノート」は、文字だけでは伝えきれない園での豊かな活動、子どもたちが自ら学び・育つ姿を「見える化」するアプリです。

- 保育者の業務省力化
- 子どもの学び・育ちの見える化
- 緊急時の連絡手段

正式利用お申込みの全施設
最大9ヵ月
利用料無料！

契約更新後も料金そのまま！
年間一括利用料6万円
利用しやすい価格になりました！
ひと月あたり 5,000円（税別）

※ただし、事業者利用規約の定めにより、将来において利用料金が変更になる可能性はございます。

詳しくはお問い合わせください。
＜担当者:菅沼、佐藤＞

21-TC10427　2022年2月作成

千葉県民間保育振興会ホームページ

ホームページアドレス　http://shinkoukai.main.jp/

検索

新たな時代を迎えるにあたり、皆様により細かな情報をリアルタイムに発信できる場としてホームページを活用しています。

☆ 見やすいページ構成・・・更新状況やお知らせなどを、見やすい位置に表示しています。

☆ 更新作業の効率化・・・細かな更新がしやすくなり、リアルタイムな発信が可能となります。

☆ 各委員会活動報告のスムーズな公開・・・研修報告をはじめとした振興会の活動報告を随時公開して参ります。

☆ 閲覧しやすい加盟園情報ページ・・・地図からエリアが選べるようになりました。

☆ わかりやすいお問い合わせページ

編集後記

保育者のつどいの関係者の皆様おつかれさまでした。コロナがようやく収まってきたタイミングの開催、そして今回は初めての会場での運営で、ご苦労がたくさんあったことと思います。当日は全体会や分科会が同一フロアの貸し切りだったため、移動しやすくて助かりました。

それぞれの分科会に撮影に参りましたが、どの分科会でも熱心にメモを取ったり、意見交換をしたり、体を動かしたりと、主体的に参加している姿が印象に残りました。たくさんの保育者が楽しく学べる貴重な機会をありがとうございました。来年度も引き続きリアル開催が出来ることを願っています。（M・T）